

お見合い必勝マニュアル 2020.12.08

外部秘にてお願いします



当社、当カウンセラーとの連絡手段と方法は以下の通りです

【LINE(携帯)電話】

—お見合い当日の緊急連絡は、電話での連絡をお願いします。

【LINE】

—緊急時に使用します。

—添付ファイルがある時にも使用します。

—メッセージをいただくのは24時間、365日いつでもOKです。

—当社からの返事は緊急時以外、基本的に連絡をいただいた方から順番に返事を返す様にしております。

なるべく24時間以内に返す様にしていますが、万が一、48時間経過しても返事のない時は、再度、ご連絡をいただけますと助かります。

【システムの連絡BOX】

—基本はこちらを使用します。

—連絡は24時間、365日いつでもOKです。相談事があればいつでもご連絡ください。

—重要な連絡も含め、緊急でない場合、当社からの連絡もこちらから行いますので、確認漏れのない様にしてください。

—当社からの返事は、連絡をいただいた方から順番に返事を返す様にしております。

出来るだけ24時間以内にお返事をする様にしていますが、万が一、48時間経過しても返事がない時は、再度、ご連絡をいただけますと助かります。

【システムの異性ごとの連絡BOX】

—お見合の日時設定、お相手との交際の進捗や、お相手ごとの相談や報告はこちらからお願いします。

(後で履歴が紛れてしまわない様、一元化しております)

—「お見合後」および「交際後のデートの都度」ご自身の中で振り返りをいただき、システム内の報告欄から記載ください。

—交際開始後の「次回のデート日程」が決まりましたら、決まりたい、入力をお願いします。

—交際相手が複数になると、誰と何を話したか混乱してしまいます。ですので、話した内容などのメモとしても遠慮なくご活用ください。こちらで、その内容を拝見し、必要と感じた時に先方仲人へ確認をおこなったりなど、交際が順調に行く様。また、男女の思考の違いからくるボタンの掛け違いのフォローを致します。

前日まで

・可能であれば、前日までにラウンジの下見に行くことをお勧めします。

駅から距離があり、分かりにくい場所にあるホテルが多いからです。

また、ひとつのホテル、同じ階に複数のラウンジがあったり、ラウンジの入口が分かっているなどして、分かりにくい事もありま

す。

どのラウンジの、どの場所なのかも把握しておくといよいでしょう。

- ・待ち合わせ場所、時間、お見合方法もしっかり確認しておきましょう。
- ・お相手のプロフィールはしっかり確認しておきましょう。
- ・お見合方法がオンラインの場合、インターネット回線の確認、カメラの位置、ライティングの確認のほか、PCの回線の調子が悪い時は携帯でお見合が可能なよう、準備をしておきましょう。

アプリのアップデートがあるといけないので、念のため、確認もしておきましょう。

- ・お茶代は男性が支払うことになっています。また、一般的に最近はクレジットカードなど使用できますが、端末が壊れていることもありますし、稀に男性も財布忘れをする事があるので、男女関係なく、現金を多めに用意しておきましょう。

また、もし、お見合い時に男性の支払いがなかったりして、女性が支払う事になった場合は、お見合い後にご一報ください。

当日

服装(男性)

- ・ジャケットの着用は必須です。ジーパン、サンダルNGです。ホテルラウンジにふさわしい服装を選びます。

お見合写真と同じ服装がおすすめです。また、ネクタイは可能な限り、着用しましょう。

- ・革靴を履きます。しっかり靴を磨いておきましょう。

スーツにスニーカーやリュックサックなどの組み合わせはオタクっぽく見えますので避けましょう。

手ぶら、もしくはセカンドバッグなどがあるとおしゃれです。

(手ぶらの場合は、ポケットに物を詰め込まない様にしましょう)

服装(女性)

- ・ワンピースなどホテルラウンジにふさわしい洋服を選びます。

ズボンやパンツではなくスカートを着用します。お見合写真と同じ服装がおすすめです。半袖やノースリーブの場合は、上にカーディガンなどを羽織ると品が良くなります。

- ・露出がありすぎると目のやり場に困るばかりか、品がないと思われてしまう為、気を付けましょう。

- ・上半身の印象が大切なので、お見合い写真以外の服装の場合は、明るい色の服を選びます。

- ・サンダルはNGです。靴は7センチ程度の高過ぎず低すぎないヒールで細めのもの。歩きやすさよりも見た目重視です。

ヒールを履く習慣がない人は、毎日履いて慣らします。また、綺麗に磨いておきましょう。

歩く時に膝が曲がっていると不格好なので、歩き方も確認しておきましょう。

ウォーキングや姿勢で分からない事があれば、当社には現役モデルからのアドバイスも可能なので、遠慮なくご相談ください。

- ・バックや装飾品はブランド品を避けます。

・家には全身がしっかり映る、姿見を置き、全身の立ち姿や洋服のヨレ、シワ、糸のほつれ、値札の取り外し忘れがないか。などもチェックします。

- ・ストッキングは肌色のものを着用しましょう。素足や黒色、網タイツなどの模様のあるものは避けます。

- ・清潔感が命です。これが出来ていないと、会った瞬間に落とされてしまいます。

身だしなみ(男女共通)

- ・意外と眉毛やほくろから一本、ちょろっと長い髭が生えることがあります、良く気を付けましょう。

・家には全身がしっかり映る、姿見を置き、全身の立ち姿や洋服のヨレなどチェックします。

- ・見落としがちな後ろ姿も確認します。

- ・寝ぐせやフケのない事も確認します。お見合場所に到着したら再度、肩のフケを確認しましょう。
- ・臭いを再確認します。タバコ、口臭、匂いのきつい香水はいくら見た目に清潔感があっても、即アウトとなります。
- ・財布はその人の経済観念を表しますので、最低限、社会人にふさわしいものを持ちましょう。

高価なものや新しいものである必要はありませんが、財布の中にレシートが沢山入っていたり、ぐちゃぐちゃしているものは、経済観念のなさそうな印象を与えてしまいます。

- ・ハンカチやタオル、ティッシュはただ、持っている。入っているだけでは NG です。

洗濯した清潔なものを常に携帯しておきましょう。

・メガネをかけている方は、出来ればコンタクトにしましょう。もし、メガネの場合、話している相手からはレンズなどの汚れがとでも目立つことか気にになるので、会う直前も確認し、しっかり磨いて綺麗にしておきましょう。

- ・1 ヶ月に 1 回は美容院に行き、カットとトリートメントをして、綺麗にかつ若々しく見える様にしましょう

- ・白髪はがあると老けてくたびれた感じになるので、ちゃんと染めます。

- ・髪色は、程よく明るいほうが話しかけやすく明るい印象を抱かせます。

・髪のツヤがあるほど健康的で若々しく見えます。つやが出にくい人は、ツヤ感のあるカラーをするか、縮毛矯正をかけることをおすすめします。ストレートアイロンを使うと簡単にツヤが出せます。

- ・肌が疲れていると老け感が出るので、前夜はしっかり睡眠をとりましょう。

身だしなみ(男性)

- ・シャツにはアイロンをかけます、清潔感が命で、会った瞬間に出来ていないと、判断されて落とされてしまいます。

- ・髪の薄い方は、余計に伸ばしっぱなしにせず、床屋でなく美容院で、しっかりと手入れをしてもらいましょう。

・爪は短く、鼻毛もカットし、眉毛もカット、髭は顎下など自分では気づきにくい部分に、意外と剃り残しがあるので、手鏡などを利用して様々な角度が確認し、しっかり綺麗に剃ります。

身だしなみ(女性)

- ・ネイルは派手なものは避けましょう。

遅刻する場合

- ・分かった時点で即、担当者に電話をしてください。(担当者→先方仲人→お相手へ連絡をします)

もしくは、緊急連絡ツールから直接、お相手に連絡しても OK です。

- ・遅刻するかもしれない微妙な場合(到着が時間ギリギリの場合)も連絡をしましょう。

- ・担当者はお見合前、トラブルが発生しても対応が出来る様、スタンバイをしています。

ただ、電波の関係や他の同時時刻開催のお見合トラブル対応がある場合など、万が一、すぐに連絡がつかない場合もありますので、連絡がつかない場合は、システムから前日確認で飛んでいる連絡先へご連絡ください。

(この場合、先方仲人・お相手へも同じ内容の緊急連絡メッセージが流れてしまう為、文章には気を付けましょう)

・当日、遅刻するなどしてお相手が「お見合にならない」と判断した時点で、お見合不成立となり、終了してしまう上に、罰金が発生してしまうので、待ち合わせ場所へは遅くとも 30 分前に行くなどして、場所を確認した後にお手洗いへ行き、身だしなみを再度整えておきましょう。

待合せ

- ・コートは予め脱いでおきましょう。

- ・予約席でない場合は、どんなに遅くとも 30 分前には到着し、(特に男性は)お席を確保しておきましょう。

土日のランチタイムやティータイムの時間は非常に混雑しており、場合によっては1時間近く待たされる事もあります。席がなくウロウロしてしまう事のない様、前もって行く様にしてください。

- 先にお席についた場合、飲み物は注文せず、お水だけにしておきましょう。お相手が到着したら、一緒に注文をします。
- お手洗いを済ませ、身だしなみを整えたら、約束の10分前には、待ち合わせ場所に行きましょう。
- お互いに顔写真と身長くらいしか目安になるものがないので、しっかり顔を上げて、立って待っていきましょう。

携帯をいじっていたり、座って待っているのは、性格が陰気に見える上に、かっこ悪く見えてしまいます。

- 携帯電話は緊急連絡があった時の為に、手元に持っておきますが、見ない様にしましょう。
- お相手のプロフィールは待ち合わせ前にしっかりと確認しておきましょう。
- 第一印象は会った瞬間が勝負です。見た目で9割の判断をされてしまいます。姿勢良く堂々としていきましょう。

日頃から姿勢には気を付けていないと、急には直りません。

- お相手を見つけたら、できるだけご自分から声をかけて下さい。

「〇〇さんですか？はじめまして、△△です。今日はお会いいただき、どうもありがとうございます。お会いできるのを楽しみにしていました。」

男性の場合はそれに加えて

「お席を取ってありますので、行きましょう。足元に気を付けてくださいね」

などと声を掛け、エスコートするととてもスマートです。

店内へ

• 基本的に男性が先を歩きます。店員が先導して案内してくれる場合に限っては、女性が先を歩くのがマナーとなっています。(女性はヒールの為、つまづいた時など、助ける為です)

ただし、女性が男性を歩くのは、男性からエスコートで「前をどうぞ」と促された場合のみにしましょう。

自ら前に行ってしまうと、男性から引かれてしまう事があります。

- 男性が先に歩く場合は、ゆっくり歩き、時々、振り返って女性に気遣いをしましょう。

段差などある場合は「段差に気を付けてくださいね」と、声を掛けてあげてください。

- お席に着いたら、さり気なく自分は下座に位置し、お相手を上座にすすめてあげて、相手が座った後に着席するとスマートです。
- バッグは床に直置きしない様にしましょう。物を乱暴に扱う人。という印象を持たれてしまいます。

注文

• メニューブックが1冊しかなければ、ソフトドリンクのページを開いて、相手に向けてメニューブックを置きます。2冊あれば各々選びます。

- 注文するメニューとしては、アイ스티ーや紅茶が無難です。

コーヒーは好き嫌いがあり、相手がコーヒーの香りが好きでないこともあり得ますので、気を遣いましょう。

お相手がコーヒーを注文されたら、こちらでもコーヒーを注文しても問題ありません。

• 男性は、甘いものが好きと女性のプロフィールに書いてあるお相手でしたら、ケーキセットをおすすめしてもいいかもしれません。

「よろしければ、ケーキセットでもいかがですか？」とすすめてあげてください。

- 価格帯について、男性がお会計を支払いますので、女性は安いものを選ぶようにします。

また、感じの良い会話を心がけ、ごちそうして頂いていることを忘れないようにします。

- 男性はお相手の女性に「何になさいますか？」とオーダーを聞いてから、ウェイターを呼びます。

大声で呼びすぎても不恰好です。ウェイターが目配りをしている時に手をスッと挙げましょう。

万が一、どうしても気付いてもらえない場合には「オーダーしてきますね。失礼します。」と女性に一声、かけてからスッと立ち

上がり、堂々とした姿でオーダーをお願いしにいきましょう。

戻ったら「お待たせしました」と女性に笑顔で声かけをしてあげてください。

- ・オーダーについては、自分の分と相手の分をまとめてウエイターに伝えた方がスマートなエスコートです。
- ・女性がウエイターを積極的に呼ぶのは不格好ですので、男性に任せましょう。ただ、あまりにもどうしてもウエイターが気付かない場合は、女性もチラチラと様子を見て、おしとやか、かつ上品に手をさり気なく挙げます。
- ・ウエイターへの態度は、丁寧に笑顔でゆっくりと話します。

自己紹介

- ・注文を終えたら、改めて男性から自己紹介をします。

「改めまして、今日はよろしくお願ひします。お会いするのがとても楽しみでしたので、お会いできてとても嬉しいです。

私は、仕事は～～で、勤務地は～～あたりで、主に～～の業務に当たっています。」のような仕事について軽く自己紹介します。

ポイントは、自分の仕事を謙虚に紹介しすぎないことです。少し盛った位に自分を大きく見せます。

勤め先の会社名を言う必要はありませんが、誰もが知っている大手の取引先の名前を出して、しっかりとした仕事であることを印象付けます。勤続年数が長いようならそれもアピール材料です。

社会に役立っている仕事で、誇りを持って仕事をしていることをさりげなく伝えます。

- ・女性は、男性が自己紹介をしてくれたら、それと同じくらい量と質のボリュームで返します。
- ・自己紹介についての長さは、1分間自己PRと思って台本を考えておきます。

一通り終わったら、お相手にもお仕事の事を聞きます。「プロフィールに会社員と書いてありましたが、どんなお仕事なのですか？」

ただし、お相手の会社名など根掘り葉掘り聞くと「品定めされている」と思われてしまう為、あまり深くは聞かないようにします。

また、下の名前を聞くこともルール違反(フルネームが分かり、個人が完全に特定されるため)なので、やめましょう

トークの技について

- ・プロフィール文に書いてあるものを取り上げ、話題を広げていくようにします。
- ・お相手と共通点があるものを見つけると、話が盛り上がります。
- ・会話の話すスピードは相手と同じくらいにしてあげると、親近感がわいてもらえます。

逆にスピードが速すぎたり、遅すぎたりすると、違和感と不快感を与えてしまうので、話すスピードに気に掛けてあげてください。

- ・相槌やうなづきは「話を聞いている」というアピールになります。

「いいですね」「うんうん」など、様々な種類の相槌を使ってください。

ただ、「なるほど」という言葉は上から目線の印象を与えるので避けましょう。

- ・相手の話の中で「嬉しい」「悲しかった」「楽しかった」という感情についての言葉が出来てきたら

「嬉しかったんですね」「それは悲しかったんですね」「楽しかったんですね、いいですね」

など、感情にあいづちを打つと、相手は早く心を開いてくれるようになります。

・質問をされたら、答える。そして「〇〇さんはいかがですか？」と聞き返し、相手が答えたら、それに対して「いいですね。実は私も～～なんです。——って、いいですね。」と返し話を膨らまして、相手がある後に話やすい様に、ポジティブな言葉で会話のキャッチボールを楽しみましょう。

・最初はアイスブレイクの様な形から入り、相手の共通点や、自分には経験ないが一緒にやってみたいなど思えたり、興味がある話については「私も一緒にやってみたいです」と、積極的にポジティブな同意の返しをしましょう。

- ・過去の恋愛話などは、聞かれたくない方もおり、ご自分も下手に話すと印象を悪くします。

お相手には、過去の恋愛話や、どうしても今、独身なのかなど、お見合の場では聞かない様にしましょう。

- ・結婚後の細かい話や、お相手に次々と、質問をするのはNGです。

「自分を品定めしている」

と、思わせてしまい、心を閉ざされたり、警戒をされたり、逆に緊張をさせてしまいます。

出来る限り、休日の過ごし方や趣味の話、次回のデートに繋がる様な楽しい話をしましょう。

難しい話については、相手次第ですが、2回目のデート以降に質問する様にすれば、それまで打ち解けていて、相手の中身を見る段階に入っている為、警戒されずに、お相手もちゃんと話してくれるようになります。

話すタイミングが大切です。

お見合、1回目のデートはフィーリングや一緒にいると楽しい。と感じさせる。

2回目以降からは、突っ込んだ話をしていく。というイメージです。が、それまでに取る連絡の頻度や心の距離の近くなるスピードによって変わりますので、デートの都度、報告をください。

- ・相手が楽しんでいるかをよく見ましょう。自分の感情を察してもらうのを待つのでなく「楽しい」「美味しい」などのポジティブな感情はしっかりと言葉で伝えましょう。
- ・緊張をしても笑顔はしっかり忘れない様にしましょう。
- ・相手の話は遮らず、最後までしっかり聞きましょう。会話を楽しく進めるためには、しっかりとお相手の話到最后まで耳を傾けることが大切です。自分の話だけしないようにしましょう。
- ・唐突過ぎる質問や自分本位な態度はやめましょう。「将来は田舎に帰ってご両親と同居する予定ですか?」「年収や貯金はいくらですか?」など、デートを何度もしている前の関係で聞くことはNGです。次々と質問をするのもNGです。会話を楽しみましょう。
- ・容姿についての質問はマナー違反です。「プロフィール写真と違いますね」「老けていますね」「背が意外と低いんですね」などの容姿や体型に関する発言はマナー違反です。
- ・お相手の相談所や、活動状況について聞くのはNGです。

お相手の相談所情報(料金、サービス内容、仲人のことなど)や、活動状況(活動期間、お見合人数、過去または現在の交際人数)などについて触れるのはマナー違反です。これは交際が始まって一緒にいることです。

- ・プライバシーに踏み込む質問はしない様にしましょう。お見合時の当人同士の連絡先交換はルール違反です。

また、過去の恋愛経験を詮索するのもやめましょう。フルネームや会社名をお見合の場で聞くのもNGです。

- ・やる気のない発言やつまらなそうな態度もやめましょう。「本当は〜の職業の人が良いけど妥協した」などやる気のない発言や無表情、無反応、スマホを触るなどは非常に失礼な行為です。

これは交際後も同様ですので、気を付けましょう。

質問例

「プロフィールに興味がある〇〇って書いてありましたが、私も興味あるんですよ。」

「お休みの日は何をされているんですか?」直前のお休みに自分が何をしていたかお見合前に思い出しておいてください。

「ご兄弟はお姉さんがいらっしゃるんですって?」

「ご出身が九州なんですね。実は先日旅行に行きました。」

「学生のころは部活やサークルは何をされていたのですか?」

「好きな食べ物はなんですか?」できるだけ具体的に答えられるようにします。「なんでも好き」は最も盛り上がらない答え。

「嫌いな食べ物は?あまり好んでは食べないものがあるならば、今度お食事をお誘いするときのために聞いておきたい。」

- ・話がある程度、盛り上がってきたところで、食べ物の話をしましょう。

「好きな食べ物とか、苦手な食べ物はありますか?」「外食をするなら何が食べたいですか?」

など投げかけましょう。

次回のデートは確実に食事になりますので、好きな食べ物嫌いな食べ物の話は、多くしておいて情報を集めましょう。自分の好きな食べ物についても考えておかなければなりません。

日頃から、高級でなくて良いので、様々なジャンルの美味しそうなお店など、リサーチしておくのが良いです。

- ・相手が「これが好き」「外食するならこれがいいですね」という言葉を引き出し、それが聞けたら

「いいですね。私も行きたいです。ぜひ今度、一緒にしませんか?」

といった言葉を伝え、次回のランチデートに繋がる様、話を盛り上げましょう。

(この時に、細かい日程など詰めなくてOKです。あくまでも、一緒に~~を食へに行くという気持ちを盛り上げる事が大切)

終わり方

- 男性は1時間過ぎるあたりで

「そろそろお時間ですね。〇〇さんとのお話しがとても楽しくて、時間をついつい、忘れてしまいました。」

と相手に楽しかった事をしっかり伝えましょう。その上で、

「では、そろそろ行きましょうか。今日は本当にありがとうございました。次回、〇〇へご一緒できるのを楽しみにしております。今日は本当にありがとうございました。」

と、感謝の気持ちと、次回に繋がる様に伝えておきましょう。

- 女性は、男性が終わりを切り出すまで待っていたほうが良いですが、1時間15分を過ぎたら

「すみません、相談所から電話が来てしまいました。私の担当、時間に厳しくて」

「もう、1時間以上経過していたのですね。〇〇さんとのお話しがとても楽しかったので、時間を忘れてしまいました。

次回、〇〇へご一緒できるのを楽しみにしております。今日は本当にありがとうございました。」

と切り上げます。

- お見合中、時計をチラチラ見ることのない様、しっかりとお話しに集中できる様、予め携帯アラームを1時間後(もちろんマナーモード)にセットしておくくと便利です。

会計(男性)

- 自分が先に歩いて会計まで行き(もちろん、女性を置いていかない様、気遣いながら前を歩いてください)

「ここは自分が持ちますので、外でお待ちくださいね。」と誘導します。

男性がお会計している後ろで、女性がお財布を持っている姿はみっともないので、ごちそうすることは、先に伝えておきます。

- 女性が「自分の分くらい払います」と言っても、「いや結構ですよ」と言って、辞退します。

会計(女性)

• 男性がお会計するタイミングで、女性もお財布を出します。いいよと言われたら、笑顔でかわいく「ありがとうございます」と言います。

• お礼は3回言わないと相手に伝わりません。会計時1回、お店を出たところで1回、(プチギフトを渡しながら)別れ際に1回「今日はごちそうさまでした。とても楽しかったです。〇〇さんと~~へ行くのを、楽しみにしています」と、ここでも、お礼と次回デートを楽しみにしているという事を伝えます

- 「初対面なのに、ごちそうしてもらうことは、ありがたい」という自覚をしっかりと持ちます。

例え気に入らない相手でも、「ごちそうしてもらって当たり前」と「思わないように」します。

恋活はおごってもらって当たり前、婚活は割り勘で当たり前です。

相手の今後の婚活意欲をそぐ態度は必ず自分に跳ね返ってくるので気をつけます。

• 尚、交際が始まって最初のデートでのランチ代は男性が出してくれる事がほとんどですので、良ければ、1回目のデート時に「この後、宜しければ、軽く、お茶でもいかがですか。美味しいランチをご馳走になったお礼に、少しお茶をごちそうさせていただきます」

などと声を掛け、金銭感覚にしっかりしている女性という事を出しましょう。

- 2回目のデートからは割り勘でいきましょう。

お店を出たら

・男性はマナーとして、一応(駅までなど)お送りする旨、申し出ましょう。

(もし、お手洗いに行きたかったら、無理せずに「お手洗いに寄りたいので、こちらで失礼します」と申し出てOKです)

「自分は〇〇線で帰りますが、よろしければ駅までお送りしますが、どちら方面ですか？」

・女性は一緒に駅まで歩きたくなければ、「お手洗いに行って帰ります」と伝えます。別れ際は、何度か振り返ってお辞儀をします。

・別れ際に必ず、下記の形で今日のお礼、ポジティブな感想、次回デートに繋がる言葉を伝えましょう

「ぜひ、次回は〇〇(食事)にでも行きましょうね。よろしく願います。今日は楽しかったです。本当にありがとうございました。」

担当者へ連絡

・お見合いが終わったらすぐに、システムから「交際希望、交際を希望しない、考え中」「それぞれの理由」について、入力をしてください。

これは、システムからご自身を振り返るための言語化の意味でも必要です。

また、相手に共有した方が良さそうな内容は、私から先方に共有します。これにより、相手が検討中の場合は交際率が上がります。

・交際希望など、ポジティブな返事はすぐ先方に送ることにより、相手の気持ちを上げさせて、交際成立に繋がる確率が上がります。

ただ、もし、迷う場合などは、電話などで相談をしてきてください。一緒に考えましょう。

・交際の判断基準については、ランチでも行っていいと思うか。というライトな感覚をOKかNGの基準にさせていただき、交際スタートについては軽い気持ちでまずは判断いただければOKです。

男性は初回ランチを奢っていいか。

女性は、難しく考えず「とりあえずもう1回」

という考えでいきましょう。

お見合い結果

・翌日の夕方頃までに、お相手の結果をお伝えします。双方OKであれば、IBJサイトを通して、電話番号と下の名前をお伝えしますので、その日のうちに男性からお電話して、「昨日はありがとうございました」「早速、ランチでもいかがでしょうか。」とお礼とデートのお誘いの電話をします。

翌日

ファーストコンタクト

・電話番号を知ったその日(遅い時間の場合は翌日)に男性から女性に電話をかけます。ショートメールでなく、電話です。

時間は仕事されている方が基本なので、時間には配慮しましょう。

電話の前に「〇〇です。この度は交際成立ありがとうございます。今夜〇〇時頃お電話を差し上げたいのですが、ご都合はいかがでしょうか」など、ショートメールで送るのも紳士的です。

女性はもし、かかってきた電話に出られなかったら女性からもかけ直します。

すぐに出られないようでしたら、ショートメールで「～時にこちらからご連絡させていただきますね」と返事をしておきましょう。

また、ファーストコール時に

「お食事でも行きましょう。予定を教えてください。メールアドレスかラインを交換しませんか？」

と言って、自分のアドレスもしくはLINEのIDをショートメールで送るのもスムーズです。

・初回デートはなるべく翌週に、ランチ(お茶・ディナー)などに行けるように予定を組みます。

一度も会わずに自然消滅になってはいけない決まりがありますので、早めにお食事の約束をしましょう。

・日々のコミュニケーションですが、LINEは何往復するかはお相手の方の様子を見ながらですが、出来る限り1日に1回はLINEをするようにしましょう。

恋愛でなく婚活です。結婚後、何気ない会話をできる関係性を作っておく。もしくは、作れるかというのも大切です。

・デートについては、出来れば週に1度、デートをしましょう。

最初はランチ、次にディナー。そして、半日ほどどこかへ出かけるなど、いきなりの長時間デートではなく、順を追って、一緒にいる時間を増やしていくと、お互いに無理なくいいお付き合いに発展しやすいです。

・リアルに会うのと、オンラインでのデートなど、うまく組み合わせて、なるべくお相手と一緒に過ごす時間を大切にすることで、いくうちに、気持ちを許せる様になり、信頼度が上がっていき、自分の本音を伝えあえる様になります。

また、相性も分かる様になってきますので、出来るだけ会う様にしましょう。

・デートの予定が決まり次第、都度、システムからお見合予定の入力。

お見合後は、振り返りを入力しましょう。

また、併せて、お見合やデートの都度、電話連絡でのフィードバックをお願いしています。

これは、自分の気持ちの振り返りだけでなく、今後のアクションをどうしていくか。

また、特に初期の段階に多い男女の考えのずれ違いなどを確認し、先方仲人と連携をすることで、ご縁のある方とのスムーズな交際。

それと、早くにご縁のない方を見極めと、ご自身の幸せな結婚に結びつく大切なものを心理学と経営の専門知識を持つ担当者がサポートする為のものです。

オンラインお見合の場合

オンラインツールについて

以下の2種類が一般的です。

交際が始まった後にも、手軽にコミュニケーションが取れるツールなので、使える様にしておきましょう。

その1

Skype Meet Now ※お見合にはこちらが、かなり便利です※

利用料無料、時間制限なし、同時刻開催可能、アカウント不要

<https://www.skype.com/ja/free-conference-call/>

その2

・zoom ※最近のビジネスシーンなどで、主流となっています※

利用料無料、時間制限なし、同時刻開催はブレイクアートルームで可能、アカウントは参加するだけなら不要

(なお、3人以上かつ40分を超える場合は、有料プランに入る必要がありますが、2人通話は無料です)

<https://zoom.us/>

使用方法などのサイト

<http://professionalmarketing.jp/how-to-zoom2>

お見合日時決定～前日まで

・zoom の場合は、予め、アプリケーションをダウンロードしておきます。

(skype については、skype meet now であれば、ダウンロード不要です)

既にインストールされている場合は、最新バージョンになっている事を確認しておきます。

・お見合日時が決定したら、アプリケーションのスケジュール予約をし、URL 発行をし、担当者に伝えます。

設定画面で、録画は OFF にしてください

※録画・撮影は一切禁止です※

・また、Wi-Fi 環境なども事前に確認し、ご自宅から繋ぐ場合は、停電時は携帯のテザリングや、ポケット Wi-Fi から繋げる様、バックアッププランを確保し、ネット環境のテストも済ませ、当日、繋がらないという事が起きない様にします。

・使用媒体は、携帯、iPad、PC いずれも可能ですが、PC が一番、ご自身の姿がお相手に綺麗に見えます。

・マイクに音声が入るか、カメラはご自身がちゃんと写るか、テストもしておきます。

・カメラは目の高さに合わせます。そうでないと、陰湿に見えたり、偉そうに見えたり、顎・鼻の穴・おでこが強調され、不細工に見えてしまいます。

・照明は、しっかり、正面から当たる様にしましょう。そうでないと、暗く、ネガティブな印象を与えてしまいます。

「セルカライト」等がインターネット上で売られており、そういったものを使用すると、健康的に映るのでお勧めです。

・背景は、無地が良いです。個人情報が出ない様、かつ、なるべく、ごちゃごちゃとカメラに写り込まない様に壁などを背中に置きましょう。

・バーチャル背景を使用する場合は、個性の強すぎない様、綺麗なリビングなどをバーチャル背景にするのが無難です。

・名前はひらがなで苗字のみの表示にしておきます。

お見合当日

・10 分前～5 分前にはログインします。その際、入室先の URL がそのお見合相手との日時で間違いないかの確認を再度、行いましょう。

(入室 URL を間違えると、そのまま気付かず待ち続け、その結果、無断お見合キャンセルとなってしまう事があるので注意)

・再度、カメラ接続とマイク確認をし、顔にライトが当たって明るく健康的に見えているか、カメラ位置は目の高さか、背景はごちゃごちゃしていないか、静かん環境かなど、最終確認をした上で、お相手の入室を待ちましょう。

・お名前の表記が「ひらがな表記で、苗字のみ」となっている事を再度、確認します。

オンラインお見合での注意事項

(上記の対面お見合に加え、こちらもよくお読みください)

・お相手が入室されたら、笑顔で、はっきりと滑舌よく、お相手にご挨拶、お辞儀もしっかりしましょう。

・オンラインでは、小さな画面の中で身体が左右に揺れたりすると非常に落ち着きない様に見え、かなり目立ちます。

・落ち着いた姿勢を保つ様にしましょう。

背もたれに寄りかかったり、ふんぞり返っても、画面を覗き込んで前のめりになってもいけません。

背筋をまっすぐ、自然な姿勢を心掛けましょう。

・対面より表情や反応が相手に伝わりにくいため、笑顔でしっかり頷く、相槌を打つ。リアクションをしましょう。

無表情で話を聞いてはいけません。

・常にご自身がどの様に映っているかも気にしながら、お相手のお話にしっかり集中しましょう。

・もし、お相手にマイクトラブルなどあった場合は、こちらのマイクが ON になっている事を確認し

「マイクがミュートになっていませんか?」「カメラがオフになっていませんか?」

など伺い、「直しければ、チャットが下の欄に吹き出し口であるので、そこからメッセージください。アテンドして会話できる様にします」と、カメラおよびマイクの設定が入っているかなど、お相手はチャット、こちらはマイクで説明をしてあげてください。

(設定方法が不明なことのない様、念のため、オンラインお見合前に担当者と打合せをしておきましょう)

- お見合終了後は、しっかりと挨拶、次のデートへのお誘いを笑顔で伝え、笑顔のまま、ひと呼吸おく位の時間を持ち、お相手の様子を見ながら、退出します。
- 退出後は、しっかり接続が切れている事を確認し、担当者へ対面時と同様のお見合完了の連絡をください。